

# 一関大東町 大原だるま祭り

## 祭りの起こり

東北地方の農村に深刻な不況の風が吹きまくっていた大正12年(1923年)、折からの経済不況の中、大原町には腸チフスや赤痢等の伝染病が蔓延して、街は火が消えたようになり歩く人さえなく、すっかり疲れた有り様だったそうです。

当時、地元の青年団体であった創元結社に所属していた若者たちの間に「病魔に冒されて疲れ切ったこの町を我々はこのまま見過ごしていいのか」という議論が高まり、当時20歳前後の若者が中心となり七転び八起きで縁起のいい大だるまを担ぎ出し、悪霊退散の祈願をすとも、活力に満ちた街を取り戻そうということになったのです。

豊かなヒゲをつけ、高さ2.5メートルを超す大だるまが二つ、そして同じくらいの長さの大うちわに「悪霊退散」とか「悪病払い」の文字を書き込み、日が暮れてすっかり暗くなった街に担ぎ出されます。勢いよく走り抜けてはまた引き返し、その勢いで悪霊を吹き飛ばそうという祭りです。

また、一説には大正12年9月1日、突如起こった関東大震災の義援金の募金も兼ねて、正義感に燃える若者たちが、不況と病魔に打ちひしがれていた町を再建しようというねらいをもって9月にこの祭りを起こしたとも伝えられています。

戦局の動向により一時中断していたことがありますが、第2次世界大戦の終了後、昭和何年からかわかりませんが、8月15日の終戦記念日に復活したものです。

一関市大東町

七転び八起き

悪病払い

悪霊退散

2024年  
8月15日  
19:00スタート!

主催 大原だるま祭り実行委員会  
(大原市民センター内)

大原だるま祭り

令和6年  
8月15日(木)  
19:00 スタート!

夏の風物詩ともいえる「大原だるま祭り」は、8月15日(木)午後7時から大原商店街において開催されます。大原中学校等卒業した若者たちによって催される夏祭りです。今日では大原小学校6年生の子どもたちと一緒に「小だるま」を担いで祭りを盛り上げています。

## 日程案内

### ◆花火打ち上げ (19:00)

- だるま一市かど出発 (19:00)
- だるま下町到着 (20:15)
- だるま西口公園河川敷へ移動
- だるま焚き上げ開始 (20:30)
- だるま焚き上げ終了 (21:00)

主 催 / 大原だるま祭り実行委員会  
お問い合わせ / 大原市民センター内  
TEL 0191-72-2282

# 大原だるま祭りコース・交通規制案内

千厩警察署／大原だるま祭り実行委員会

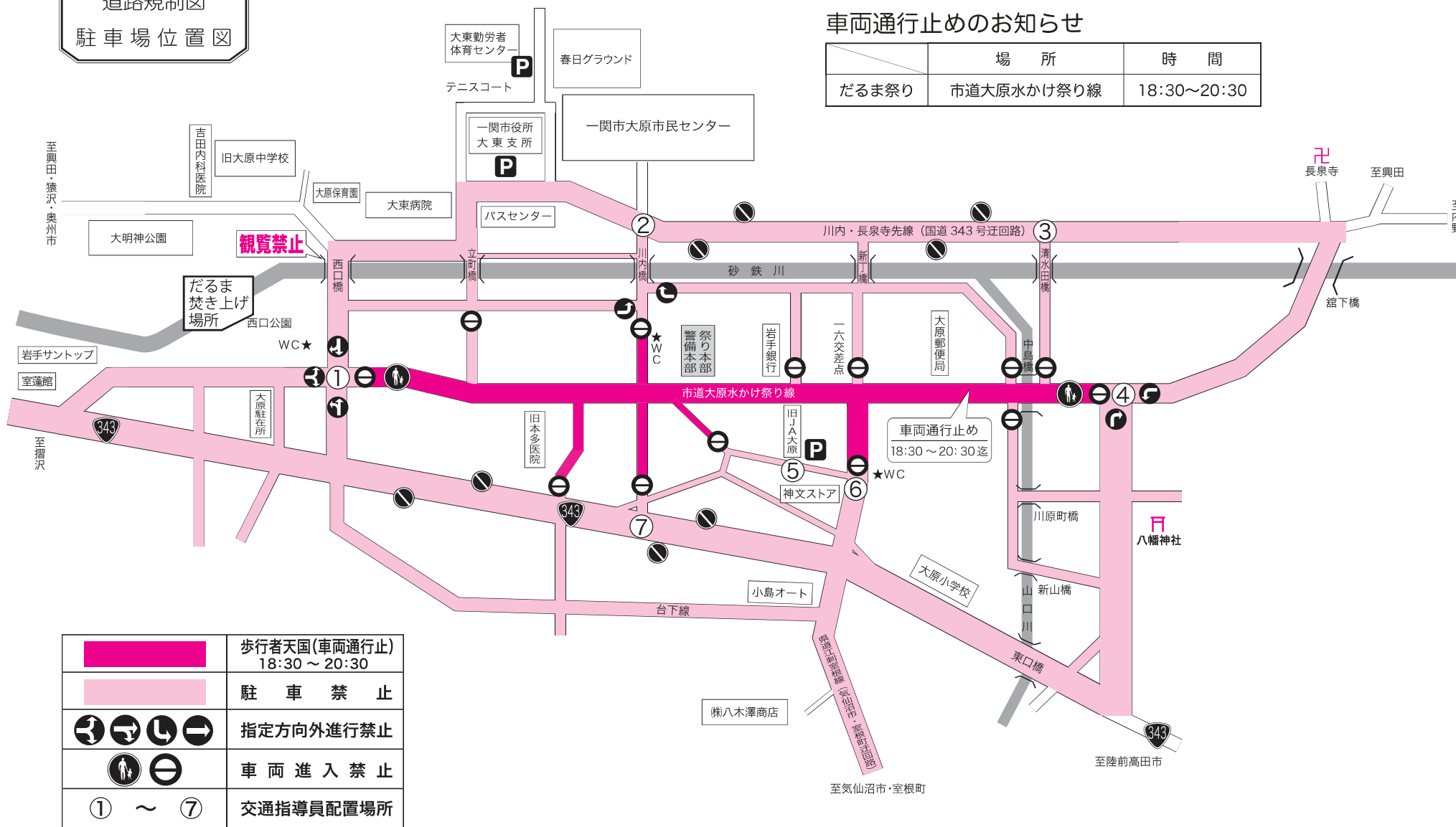
令和6年  
8月15日(木)

道路規制区

駐車場位置区

車両通行止めのお知らせ

	場所	時間
だるま祭り	市道大原水かけ祭り線	18:30~20:30



	歩行者天国(車両通行止) 18:30 ~ 20:30
	駐 車 禁 止
	指定方向外進行禁止
	車 両 進 入 禁 止
	交通指導員配置場所

支援団体/大原商業会 大原小学校 大原市民センター 大原まちづくりの会 千厩警察署 一関市交通指導隊大東地域隊 だるま製作者 だるま指導員 一関市消防団大東地域第1分団 その他関係団体